

令和2年度事業報告

令和2年度上期における本市の観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行による旅行需要の減少及び緊急事態宣言下での外出自粛により、前年と比較し大きく減少した。7月から実施された「どうみん割」や「GOTOトラベル」などの効果もあり、7月から9月の減少幅は縮小された。約40万人が訪れる本市最大のイベント「とまこまい港まつり」も中止となり、前年同期比52.3%の717,700人となった。

(1) 令和2年度上期苫小牧市の入込客数

(単位：千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	前年 上半期計	前年比
入込総数	66.7	59.5	101.5	148.4	178.1	163.5	717.7	1,372.1	52.3%
内日帰客	64.4	57.3	95.9	138.3	163.5	153.8	673.2	1,290.1	52.2%
内宿泊客	2.3	2.2	5.6	10.1	14.6	9.7	44.5	82.0	54.3%

北海道経済部観光局調

※入込客数717,700人(道外客283,600人(39%)、道内客434,100人(61%))

(2) 令和2年度主な施設の利用状況

ア 海の駅ぷらっとみなと市場 利用客数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
22,270	26,175	27,561	24,003	34,305	36,900	171,214
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計
28,284	24,216	75,200	17,231	17,528	22,351	184,810

※ 合計356,024人(前年同期367,077人(97%))

ぷらっとみなと市場調

イ 道の駅ウトナイ湖 利用客数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
40,531	25,747	49,871	70,644	91,804	78,622	357,219
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計
77,048	60,545	31,341	29,305	34,823	54,824	287,886

※ 合計645,105人(前年同期777,220人(83%))

(株)植苗・美沢プロジェクト調

(3) 苫小牧市からの受託事業・指定管理事業

ア 観光案内所 利用状況

観光やビジネス等で本市を訪れる方々に、観光施設や飲食店、宿泊施設、特産品等の案内、東胆振をはじめとする各地域の情報提供を行い、本市域への誘客と利用者の利便性向上に努めた。

(ア) 利用件数	11,774件	(前年度比 68%)
(イ) 照会内容	1 飲食・特産品	(60%)
	2 交通アクセス	(14%)
	3 観光スポット	(7%)
	4 イベント・大会関係	(3%)
	5 宿泊・温泉施設	(2%)
	6 その他	(14%)
(ウ) 地域別利用	1 道 外	(20%)
	2 市 内	(60%)
	3 その他道内	(16%)
	4 札幌圏	(4%)
	5 海 外	(0%)

イ 苫小牧市モーラップ樽前荘 運営状況

支笏洞爺国立公園内に位置する休憩・交歓施設として、利用者への情報提供、ニーズの把握に努める等、利便性を考慮した施設の管理・運営に努めた他、支笏湖・苫小牧市域及び道内観光の案内、宣伝を行った。

・利用件数 656件 (前年度比 52%)

ウ ふるさと納税返礼品管理運営業務

エ 観光誘客促進事業

オ アニメツーリズム推進事業

(4) 観光振興推進事業

各種イベントを通じ本市の魅力ある素材や資源を内外に発信し、本市の観光振興、誘客に繋げることを目的に各機関と連携を図りながら事業を行った。

ア 「2020 たるまえサンフェスティバル」の開催

- ・9月12日(土)・13日(日)
- ・アルテンまきばの広場
- ・来場者数9,500人(前年31,000人)

イ 「とまこまいコスプレフェスタ第8幕」

- ・11月7日(土)・8日(日)

- ・来場者数 500 人

ウ 「第 47 回緑ヶ丘公園まつり」

- ・新型コロナウイルス感染拡大懸念により中止

エ 「港まつり・スケートまつり」への参画

- ・新型コロナウイルス感染拡大懸念により中止
- ・ハスカップレディ募集事業（中止）

オ レンタサイクル事業の実施

- ・4/1～11/30
- ・レンタサイクル利用件数 384 件(前年度比 70%)

カ 「ハナショウブ園」の観光振興

- ・錦大沼ハナショウブフェスタ（中止）

キ 「ホッキの街苫小牧」各種PR事業

- ・カレーアイランド北海道スタンプラリーの実施（ホッキカレー）
- ・苫小牧漁港ホッキまつりへの参画（中止）

ク 各種大会・実行委員会等への参画

(5) 宣伝誘致推進事業

苫小牧らしい地域資源や豊富な食の魅力等について情報収集を行い、迅速な観光情報の配信を行った。また、新たにアニメツーリズム推進事業に取り組み、誘客とPRに努めた。

ア 観光誘客促進事業

- (ア) 道外客誘客促進事業 道内外旅行代理店へDMを発送
- (イ) とまこまい港まつり花火&夜景ツアー（中止）
- (ウ) 外国人対応マニュアル作成
- (エ) 産業観光ガイドブック作成

イ アニメツーリズム推進事業

- (ア) ダイヤのA
 - ・等身大パネルの作成・設置（道の駅ウトナイ湖）
 - ・声優オンライントークショー（2/7）
 - ・描き下ろしポスター・名刺によるPR
 - ・コラボグッズの作成

- ・カレーラーメン振興局とコラボ企画
- ・特設HPでの情報配信

(イ) 僕だけがいない街

- ・特設ブログでの情報配信
- ・描き下ろしポスター配布
- ・造作物展開催
- ・コラボグッズの販売

(ウ) 機動警察パトレイバー

- ・コラボグッズの販売

ウ 本市PR及び特産品の販売

- ・7/5 ご当地キャラゆにガーデン散歩
- ・10/1～11/30 中野サンプラザ・苫小牧フェア
- ・1/3～1/30 千歳観光案内所物産展
- ・2/19～3/4 東京駅キャラストリートワゴン物産販売

エ 関係都市間交流

- ・宮古市産業まつり（中止）
- ・日光そばまつり（中止）
- ・八戸市連携会議（はちとまネットワーク）

オ MICE・合宿等誘致推進

- ・スポーツ団体等へDM発送
- ・歓迎事業の実施
- ・MICE商談会への参加

カ 観光大使によるPRの推進(観光大使48名)

キ 観光宣伝事業の強化

- ・TV番組・ラジオ番組・雑誌社等への出演、イベント、特産品、観光施設等の取材協力
- ・HP、FB、ツイッターの活用

ク ファクトリーツーリズムの推進

- ・産業観光ガイドの刷新

(6) 組織の機能充実と基盤強化

ア 観光案内所事業の拡充

- ・物産品の販売及びPR
- ・本市及び近郊の情報提供による利便性の向上

イ 財務体質の強化

- ・本市公式キャラクター「とまチョップ」、「苫小牧市×ダイヤのA」グッズの製作、販売
- ・ふるさと納税返礼品事業
- ・各種イベント等出店
- ・受託事業

ウ その他

(ア) 各種後援・イベント支援

(イ) 観光振興に関する要望

- ・観光振興に関する要望書の提出

(ウ) 主な協議会等の活動

- ・北海道MICE誘致推進協議会
 - ・北海道ご当地カレーエリアネットワーク
 - ・千歳観光連盟・地域連携DMO
 - ・苫小牧市国際交流拠点構想検討会議
 - ・苫小牧フィルムコミッション支援協議会
 - ・みなとオアシス運営協議会
 - ・ビジット苫小牧観光会議
- 外

(エ) 各関係機関等との連携事業

- ・北海道 北海道MICE推進会議
- ・北海道胆振総合振興局 インバウンド対応観光ルート事業
- ・北海道観光振興機構 地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業
- ・千歳観光連盟DMO連携事業
- ・北海道ご当地カレーエリアネットワーク スタンプラリー

(オ) 各種助成金の受給

- ・持続化給付金
- ・家賃支援給付金
- ・雇用調整助成金
- ・両立支援助成金
- ・苫小牧市指定管理持続化給付金
- ・苫小牧市中小事業者持続化支援金
- ・店舗内感染防止対策支援金

エ 会員の状況

・会員の入退会数	
元年度退会者数	19
元年度入会者数	7
元年度末会員数	304
2年度退会者数	13
2年度入会者数	3
2年度末会員数	294

オ 組織の状況

(ア) 役員

・会長	1名
・副会長	3名
・業務執行理事	1名
・理事	24名
・監事	2名

(イ) 事務局

・事務局長	1名
・事務局次長	1名
・事務局員	1名